

水力発電所の開発状況

水力発電は、貴重な純国産エネルギーであると同時に、再生可能エネルギーの中でも安定的な発電電力量を期待できる電源であり、当社は積極的に開発を進めています。一方、水力発電所の新たな開発地点は小規模化、奥地化してきており、経済性を有する新規開発は限定的になっています。

既設ダムの放流水などの 未利用エネルギーを活用した水力発電所 運転中：6 箇所 建設中：1 箇所

新串原水力発電所
(岐阜県恵那市)
・出力 230kW
・運転開始 2015 年 6 月



阿多岐水力発電所
(岐阜県郡上市)
・出力 190kW
・運転開始 2015 年 7 月



丹生川水力発電所
(岐阜県高山市)
・出力 350kW
・運転開始 2016 年 6 月



新奥泉水力発電所
(静岡県静岡市葵区)
・出力 290kW
・運転開始 2018 年 3 月 (予定)

東河内水力発電所
(静岡県静岡市葵区)
・出力 170kW
・運転開始 2001 年 2 月



須砂渡水力発電所
(長野県安曇野市)
・出力 240kW
・運転開始 2010 年 9 月



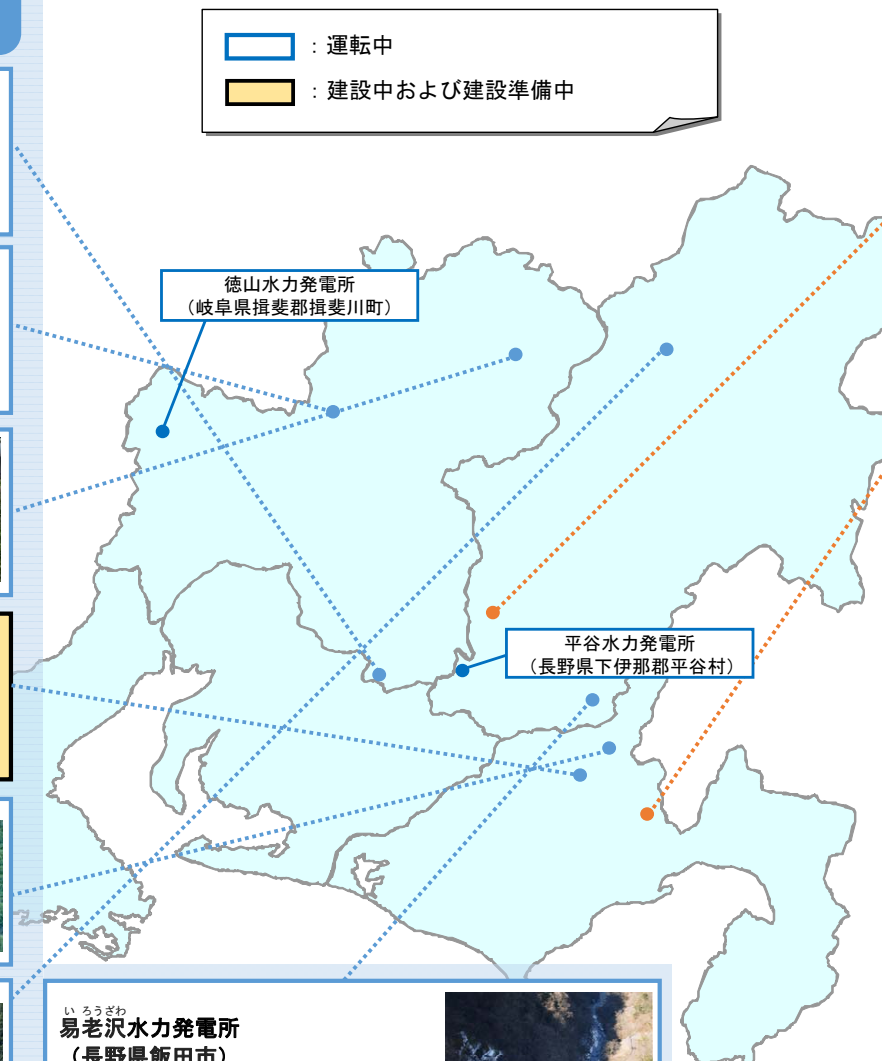
易老沢水力発電所
(長野県飯田市)
・出力 250kW
・運転開始 2003 年 6 月



新規開発地点 2 箇所

清内路水力発電所
(長野県下伊那郡阿智村)
・出力 5,600kW
・運転開始 2022 年度 (予定)

安倍川水力発電所
(静岡県静岡市葵区)
・出力 7,100kW
・運転開始 2022 年度 (予定)



<参考> 当社の水力発電設備

箇所数 196 箇所
 出力 5,450,290kW
 (2017 年 6 月末時点)